



改憲にひた走る安倍政権

通常国会が1月28日より約5カ月間の会期で始まりました。安倍首相は施政方針演説の最後で憲法改定について「憲法は国の理想を語るもの、次の時代への道しるべである。日本をどのような国にしていくのか。国会の憲法審査会の場において、各党の議論が深められることを期待する」と語りました。改憲の必要性和その手続きを述べた文言ですが、その内容は独断的で憲法を逸脱しています。問題点など指摘します。

まず、「憲法は国の理想を語るもの」と述べていますが、憲法は国家権力がその権力を行使するルールを定めたもの、すなわち国家権力を縛る規範です。「道しるべ」であったり、「国の未来をかたる」ものではありません。理想を語って憲法を変えようなどとの考えは、独断的で民主国家にはなじみません。

もう一つは、国会での改憲議論の呼びかけです。憲法審査会という土俵に乗せてしまえば、改憲は数を頼りに思うままになるとでも言いたげな発言です。しかし、憲法99条は国務大臣、国会議員などの公務員に「憲法尊重擁護の義務」を課しています。主権在民の原則を踏まえれば、国民の大多数が改憲を望まない限り、国会が主導して改憲の議論を進めることなどできるものではありません。どんな世論調査でも、国民の圧倒的多数が改憲を国政の最優先課題とは考えていない現在、国会が主導して改憲の議論を行うことも、またこれと呼びかけることも憲法に反することは明らかです。

自民党は、こうした状況に危機感と焦りを持ち、すべての小選挙区支部に改憲推進本部を作ろうと策動しています。この改憲策動を跳ね返すために、全国の仲間と連帯して、我々も3000万人署名をさらに広げていきましょう。
(代田2丁目・坂本 功)

梅丘駅頭で「憲法を生かす全国統一署名」

前日の雪の騒ぎも無事にやり過ごし、梅まつりも始まったばかりの2月10日、小田急線・梅丘駅にて「憲法9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」(3000万人署名)に取り組みました。

代田・九条の会に近隣の九条の会の応援も加わり、11名が駅の南と北で署名と宣伝を行いました。「寒いのにご苦労様。頑張ってくれてありがとう。」「私は台湾人だけれど署名している?」「9条改憲は絶対ダメ!」など、冷たい風の中、立ち寄ってくれ、36筆が集まりました。

「残念。改憲賛成なんだ」「何をやっても国に押し切られるんだろう」などと言って通り過ぎる人もありました。改憲推進派は、権力と金力、マスメディアの力を使って、大きくなった九条の会の力を押し返そうと反撃に打って出てきています。

私たちは良識(社会人としての健全な判断力)をもって、平和の礎「憲法9条」を未来につなぐため声を掛け合っていきましょう。



沖縄・辺野古行動の写真をスクリーンに映しながら 新年会

梅の花が咲く季節となりました。2月10日、代田・九条の会の新年会が開かれました。

会場は梅丘のカラオケ「ああ星菫派」です。ビールで乾杯!手分けして買ってきた寿司やサラダなどを食べて飲んで。笑顔とおしゃべり。

さて、つい最近、沖縄・辺野古の行動に参加した日暮さんの撮影してきた写真をスクリーンに映して、みんなで見ました。砂利を流す巨大な管につながった船、静かに座って抗議する人たち、その人たちを排除するために雇われたガードマンと警察官。いったいなんですか?

基地さえなければ、沖縄はあの美しい海と青い空だけで十分観光の地として成り立ちます。

会の今後の計画の報告、参加者の自己紹介。音楽、演劇、本、生物、人権、ゲノムまで...さて、何のことでしょうか。交流会の話題の数々です。そして、代田・九条の会からの参加ありがとうございました。近く、合同で映画を見る会を計画することになりました。参加者は11名でした。
(代田1丁目・岩瀬 薫)

学習会「新防衛計画大綱と憲法九条」

1月17日、九条の会事務局主催の学習会に参加してきました。

昨年12月に安倍政権が策定した防衛計画の大綱について、日本ジャーナリスト会議の大内要三さんが、詳しく解明しました。2013年に発足した国家安全保障会議により制定された「国家安全保障戦略」、2014年の「集団的自衛権行使容認」の閣議決定、2015年の日米防衛協力のための指針（第3次ガイドライン）、そしてその秋の戦争法（＝安全法制）の強行採決による成立と続いてきた、戦争できる国造りの流れをこれからの防衛計画として確定しようとする極めて危険なものだと指摘された。

国際情勢が激しく動く中で、中国と北朝鮮を「仮想敵国」と想定して、米国からの装備導入を図ろうとしていると指摘されました。

特に、今回の大綱では、「多次元総合防衛力」という考え方を提起しています。これは従来の陸・海・空という区分にとどまらず、「宇宙・サイバー・電磁波」という領域を含めた統合軍という考えが示され、すでにその方向で動き始めている米軍との一体化を推し進めようとしています。

また、敵基地攻撃能力を持つ装備導入も進められようとしています。「必要な場合には現有の艦艇からのSTOVL機（垂直離着陸可能）の運用を可能にする」ということで「いずも」という船を改造しようとしています。「多用途防衛型空母」とか「多用途運用母艦」とか「多用途運用護衛艦」とか名前を言い換えています。敵基地を直接攻撃できる能力を持つ戦闘機F35Bが離着陸できる「攻撃型」空母に他ならない、と指摘されました。こうした装備を整えるのに5年間で27兆円にも上る防衛費が必要だとする中期防衛計画も同時に決定されています。

「西太平洋における日米の共同統合任務部隊」への道が着々と準備されていると指摘され、今年の選挙でこの大綱にNOを突きつけようと結ばれました。

この後、九条の会事務局員の高田健さんが「安倍改憲との戦い」と題して、昨年の動きの総括と今年の戦い方の提起をしました。衆参ダブル選挙の可能性も否定できない流動的な情勢の中で、3000万署名を集めきることと、選挙での野党共闘の実現がキーになる、と指摘されました。（代田2丁目・伊東 宏）

集会等の紹介

「安倍9条改憲 NO! 憲法を生かす全国統一署名」（3000万署名）

3月10日（日） 午前11時～12時 梅ヶ丘・駅前

3月9日（土） 午後2時～5時 九条科学者の会・設立14周年記念講演会

— 天皇代替わりと憲法 —

資料代：500円

講演：河西秀哉さん（名古屋大学准教授、歴史学）「メディアとともに歩んだ象徴天皇制」

講演：斎藤小百合さん（恵泉女学園大学教授、憲法学）「日本国憲法と天皇制」

会場：文京区民センター 2A会議室

（東京メトロ・後楽園駅、都営地下鉄・春日駅）

3月17日（日） 午前10時～

「戦争させない！9条壊すな！

世田谷区民集会&ピースパレード」

会場：世田谷区役所前広場 パレード

主催：戦争させない！9条壊すな！世田谷連絡会

5月3日（金） 午前11時～

2019 平和といのちと人権を！5・3 憲法集会

— 許すな！安倍改憲発議 —

場所：有明防災公園（東京臨海広域防災公園）

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会



9条変えるな 9条生かそう

お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++